

# R3 7月 アスパラガス栽培管理

アグリ技研（株）

日	生育期	肥培管理
1日	草勢維持	①立茎後の二次葉や二次側枝の整理 （当初の擬葉と二次葉のバランスは10～20%程） ②擬葉に艶の無い圃場では、3～5日置きに葉面散布 （コラーゲン・ラボ500倍にクドグリーン500倍の混用） ③収量の増加と供に5～7日置きに追肥 (1)（センサイオール1，鮮彩美人066を1.0～1.5袋/10a） (2)（発根材のアミクエは月2～3回で10kg/10a） (3)（液肥のウルル10号は月に2回で20～30kg/10a）
2日		
3日		
4日		
5日		
6日		
7日		
8日		
9日		
10日	栄養成長期	①収量の増加と供に5～7日置きに追肥 (1)（センサイオール1，鮮彩美人066を1.0～1.5袋/10a） (2)（発根材のアミクエは月3回で10kg/10a） (3)草勢コントロールにPKゴー2000倍の葉面散布 ③斑点性の病害を主に防除
11日		
12日		
13日		
14日		
15日		
16日		
17日	草勢維持	①梅雨時期でも晴天日には少量多回数灌水 （燐芽群の乾燥により収穫茎の品質低下を抑制） ②発根促進や土壌環境改善対策 （アミクエを月3回10kgを灌水処理）
18日		
19日		
20日		
21日		
22日		
23日		
24日	生殖成長期	①光合成促進対策には3～5日置きに葉面散布 （コラーゲン・ラボ500倍にクドグリーン500倍の混用） ②収量の増加と供に5～7日置きに追肥 (1)（センサイオール1，鮮彩美人066を1.0～1.5袋/10a） (2)（発根材のアミクエは月3回で10kg/10a） (3)（Nを効かす場合はウルル10号も施肥）
25日		
26日		
27日		
28日		
29日		
30日		
31日		
<b>ポイント</b>	梅雨明け後は下温対策を講じ品質・収量安定に努めましょう。	